

## 新たな埼玉県スポーツ推進計画における指標（案）

基本目標 1 県民誰もがスポーツを楽しむ元気な埼玉					
NO	指 標	現状値	目標値	理由	現行計画指標
1	【スポーツ実施率】 スポーツを週に1回以上行う20歳以上の県民の割合 (埼玉県県政世論調査)	52.9% (平成28年度)	65%以上 (平成34年度)	・スポーツを「する」ことを推進する取組の成果を示す数値。  ・ウォーキングや軽い体操、レクリエーション活動などを含めてスポーツを週1回以上行っていると回答した人の割合。	○
2	【総合型地域スポーツクラブ】 組織運営の点検や評価などにより、運営の改善を図る総合型地域スポーツクラブの割合 (総合型地域スポーツクラブ活動状況調査)	45.2% (平成28年度)	70%以上 (平成34年度)	・総合型地域スポーツクラブの質的充実を図る取組の成果を示す数値。	総合型地域スポーツクラブのイベント開催数
3	【子供のスポーツ意欲】 中学校卒業後も、自主的にスポーツをする時間を持ちたいと思う県内中学2年生の割合 (スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」)	00.0% (平成28年度)	80%以上 (平成34年度)	・子供の頃から、生涯にわたってスポーツを親しむ心を育てる成果を示す数値。	—
4	【子供の体力の向上】 体力テスト5段階絶対評価で、学校種ごとの設定目標を達成した学校の割合 (「合計得点が5段階絶対評価の上位3ランクに入る」児童生徒の割合を、小学校80%、中学校85%、全日制高校90%に設定) (スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」)	小学校 68.6% 中学校 56.5% 高等学校 53.6% (平成28年度)	小 70.0%以上 中 60.0%以上 高 55.0%以上 (平成34年度)	・子供の体力向上の状況を示す数値。	体力テストの5段階絶対評価で上位3段階の児童・生徒の割合

基本目標 2 スポーツの力で築く地域の魅力あふれる埼玉					
NO	指 標	現状値	目標値	理由	現行計画指標
5	【観戦機会の割合】 過去1年間に県内で行われたスポーツ大会やスポーツの試合(プロ・アマを問わず)を実際に会場で観戦する機会があった県民の割合 (県政サポーターアンケート)	35.3% (平成29年度)	50%以上 (平成34年度)	・スポーツを「みる」ことを推進する取組の成果を示す数値であることから、この指標を選定。	—
6	【スポーツボランティアの実施状況】 スポーツイベントやスポーツの指導への協力等、スポーツに関するボランティア活動を行っている県民の割合 (県政サポーターアンケート)	5.1% (平成29年度)	10%以上 (平成34年度)	・スポーツボランティアを行っている状況を把握する指標として選定。	埼玉県スポーツボランティア制度による活動者数

基本目標 3 世界を目指して加速するスポーツ王国埼玉					
NO	指 標	現状値	目標値	理由	現行計画指標
7	【アスリート】 国民体育大会における男女総合成績(天皇杯)	3位 (平成28年度)	毎年3位以上 (平成34年度)	・本県の選手やチームの競技力の向上を示す数値であることから、この指標を設定。	○
8	【アスリート】 国際大会における8位以上の年間延べ入賞者数	451人 (平成28年度)	500人以上 (平成34年度)	・本県の選手やチームの競技力の向上を示す数値であることから、この指標を選定。	○